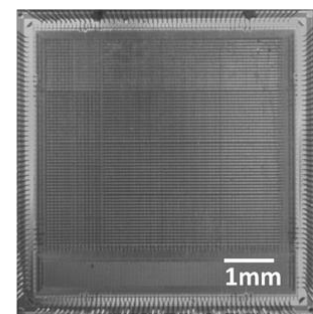
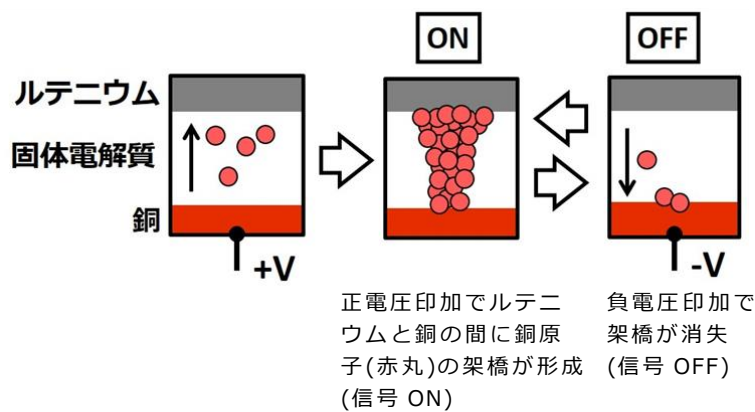


別紙：

【NanoBridge について】

NanoBridge は、半導体チップ内の信号配線を接続(オン)したり、切断(オフ)したりできるスイッチ素子です。固体電解質中に形成される金属(銅)原子の架橋の有無を信号のオン・オフに利用しています(図 1)。オン・オフ状態は電源を切っても保持されます。原子サイズの極小スイッチであること、金属製のスイッチであることから、超低消費電力・高放射線耐性の特性を有しています。



(左)「NanoBridge」技術の動作原理図

(右) NanoBridge--FPGA のチップ写真